

奈良の業務用白米の需要拡大

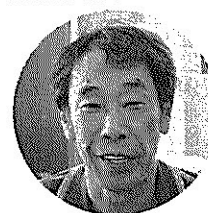
奈良の(株)中村

地場米集荷で強み発揮

最適なコメを安定的に供給

奈良の有力米穀業者・中村(中村孝社長、桜井市、URL「www.okomenokuni1985.co.jp」)は、地場産米の集荷をはじめ、業務用白米納入やコメ小売店向け中卸を中心に近畿一円で事業を展開している。以前は特定米穀(くず米)で強みを発揮していたが、現在は業務用米を中心とした高品質白米の商品展開で事業を拡大。特定米穀用の比重選別機を撤去する一方、精米ラインには最新のフルカラー光選別機・サタケ「ピ力選」

を導入するなど精米工場を刷新し、多様な顧客ニーズに対応している。京阪神の消費地とのアクセスも良く、一方で奈良ヒビカリの主産地を背後に控える同社にとって例年10・12月はまさに集荷のピークだ。この3カ月間でおおよそ3・4万袋を集荷し、すべて現



中村孝社長



「お米の国」では銘柄米の10kg袋が平積み



製造能力は日産20t

金で買い付けている。同社は従業員8人のうち中村社長を含めた3人が農産物検査員資格を有しており、地元農家の信頼は厚い。また買い付けの原料米はすべて自社倉庫で保管。自社倉庫は150坪の低温倉庫(1万俵収容)をはじめ、300坪の常温倉庫(3万俵収容)があり、トータル4万俵の収容能力を誇る。

また兼業農家の多い県内で集荷に努める同社にとって、大型倉庫を持つことは大きなアドバンテージとなっている。中村社長は、「兼業農家の中には5・6反規模の生産者も多く、倉庫設備を持たない生産者から買い集めるには、相手に保管リスクを背負わせないことも重要。生産者が安心してウチを出荷先に運んでく



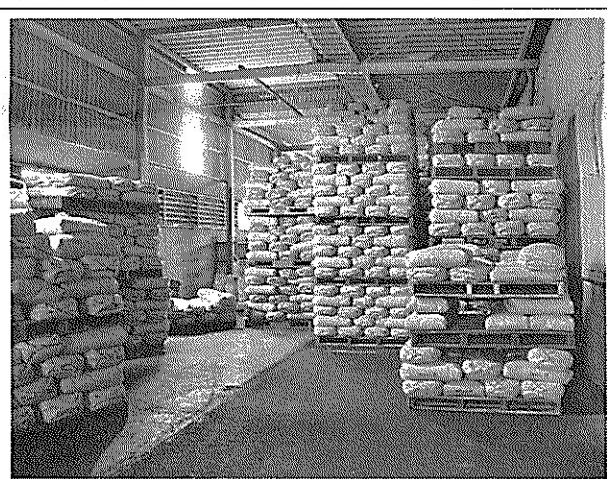
主力の業務用白米

る理由にもつながっている」と話す。同社の玄米と白米の取扱比率は現在、玄米4対白米6となっており、以前にも増して業務用白米の需要が拡大している。本社精米工場の本機は70馬力。白米製造では日産20tの精米能力を持つ。白米の主な出荷先は、病院、ホテル、レストラン、事業所給食、レジャー施設、各種福祉施設、保育所、諸官庁、各種外食店、仕出し・弁当など多岐にわたり、玄米は米

穀小売店向け中卸販売などが主力となっている。直営の専門店「お米の国」を展開。業務用米で培った安心・安全の精米技術は、一般向け販売にも生かされている。同社は直営の「お米の国」を本事業所1階で営業。精米工場に直結した店舗は全国の銘柄米の米袋が平積みされている。地域柄、白米商品は10kg袋が主流となっており、車で来店する顧客を数多く抱える。同店の顔ともいえる玄米量り売りでは、タ10の小型店頭精米機が3台並び、利用客を待たせず精米できるとあってつねに高い人気を博している。

中村社長は、「近県産米はもちろん、仕入れは全国各地の良質米を調達し、有名産地や銘柄に偏らず、二十数種類以上のバリエーション豊富なコメを提供するよう心がけている」と語る。

業務用米事業を軌道に乗せてきた同社の次なる展望は、さらなる顧客ニーズへの対応だ。中村社長は、「具体的には業務用米ユーザーの多くが白米での供給を望んでいるため、いまのところ無洗米での注文はそう多くないのが実情。いまは簡易型の乾式無洗米装置で無洗米製造に対応しているが、拡大する業務用米ニーズに向けて将来的には本格的な無洗米設備の増強も計画しており、いずれはサタケ製の無洗米製造装置の導入も視野に考えている。多様な顧客の要望に応じた業務用米需要に対応していきたく」とビジョンを語っている。



新米期には玄米が大量に運び込まれる

グルテンフリー確認

バイオン 3月末までキャンペーン

バイオン(福岡県久留米市、0942・36・3100)は現在、グルテンフリー確認検査の使用キットのひとつを森永生化学研究所社製のWheat/Gluten(Gliadin)ELISA Kitに変更したことに伴う特別価格キャンペーンを実施している。

ピクルス社を認定

競争力支援法の再編計画

農水省はこのほど、農業競争力強化支援法に基づき、(株)手柄食品(兵庫県姫路市)が漬物製造品局(FDA)から製品の最終確認に適したものとして紹介されている。今回の導入によって同じくFDAから認められ、最新の餅切り機「RC」に、餅作りの省力化を図

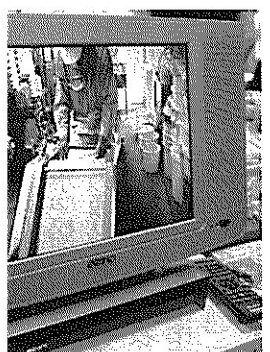
のし餅作り負担軽減

新型餅切り機にも注目

上根精機工業

てー、1・4、2、2・8、5、5・6、6、(餅重量)の7つのタイプを取り揃えている。

たシンプルな一枚刃タイプ。間隔調整も簡単で、軟らかい餅から硬い餅までキレイな切り口で瞬時に切り分けられる。しかも本体はキヤスター付きで移動も楽に行える。餅



DVDも用意

イベント情報

管理シスニ 東京・大阪

查では、これらのキットで得られた測定値をグルテン相当量に換算し、その数値が報告されることになる。

キャンペーン期間は来年3月末まで。料金は1キット使用のCコース(検査日数10営業日)が税別1万8000円(通常価格2万8000円)、Sコース(3営業日)が2万6000円(同4万円)。2キット使用のCコースが3万4